

へいじょうせんと

ねんさい なら みりょく

平城遷都1300年祭と奈良の魅力

ならけんちじ

奈良県知事

あらい しょうご

荒井 正吾



日本ほんほんかくてきしゅと へいじょうきょうならたんじょう ねんめ ねんきわん
日本の本格的な首都である平城京が奈良に誕生してから1300年目となる2010年、これを記念
こっかできじきょう へいじょうせんと ねんさい かいさい
し、国家的事業として「平城遷都1300年祭」を開催しています。まつ祭りのますこっマスコツ
ならまもがみ おおひとひとした しかつの
トキャラクターの「せんとくん」は、奈良の守り神として多くの人々に親しまれている鹿の角を
あいきょうどうじにはん ゆうめい おどここ
たくわえた愛嬌のある童子で、日本ではとても有名な男の子です。



わたし まつり いつかせい お のち
私は、この祭を一過性のもので終わらせるのではなく、その後のリピートーリピーターにつな
じゅうよう かんが ならき おも
げることが重要であると考えています。「また奈良へ来たい」と思っていただくために、もてなし
こころ たいせつ むか つと
の心を大切に、お迎えすることに努めています。

なら きとお なが ねんげつ こ こんにち たいせつ まも あい ぶんか
奈良には、気の遠くなるような長い年月を超えて、今日まで大切に守られ、愛されている文化
さい かずあお そんさい にほんこない せかいさん ほうりゅうじ ちいき ぶっきょうけんぞうぶつ ことな
財かず多く存在します。日本国内14の世界遺産のうち、「法隆寺地域の仏教建造物」「古都奈
ら ぶんかさい きいさんら れいじょう さんけいみち みつ ゆう ひとひと
良の文化財」「紀伊山地の霊場と参詣道」の3つをなら奈良が有しています。人々のこころのよ
りどころとしてたくさん願いが向けてきた仏像。土中に埋もれることなく引き継がれてきて
でんせい ほうもつ せんじんたち どりょく まもつた けんぞうぶつ せかい ほこ
た伝世の宝物。先人達のたゆまない努力により守り伝えられてきた建造物など、世界に誇るかけ
れきし ぶんか けっしょう のこ
がえのない歴史と文化の結晶が残っています。

ちいき じしゃ おこな でんとうぎょうじ なら みりょく ふ ぜっこう きかい あか
地域や寺社で行われる伝統行事も奈良の魅力に触れていただける絶好の機会です。灯りで
いろどりなつ どうかえ ひかり いろどり ふゆ るりえ あたら ぎょうじ たの
彩る夏の「なら燈花会」光で彩る冬の「なら瑠璃繪」など新しい行事もお楽しみいただけます。

めぐ
しせんかんきょう
恵まれた自然環境により、四季折々で趣が異なる古都奈良は、みなさんにきっとご満足いただけ
ると思います。

へいじょうせんと
ねんさい
かいさい
たいせつ
平城遷都1300年祭の開催によって、大切にしたいものがもうひとつあります。それは、国際交
りゅう
かいじょうきょう
じたい
い
せんじん
ちえ
まな
どうじ
けいけん
こくさい
流がさかんだった平城京の時代を生きた先人たちの知恵に学び、当時の経験をこれからの国際
こうりゅう
かんが
くに
くに
こうりゅう
交流に活かしていきたいと考えていることです。国と国との交流だけでなく、地方の自治体との
こうりゅう
交流が、やがては、奈良だけではなく日本の貢献へと繋がっていくのではないかと思っています。
まつ
き
はじ
ひがし
ちはう
こうりゅう
こんこ
づづ
かんが
おも
祭りを機に始まった東アジアの地方との交流を今後も続けていきたいと考えています。

にほんじん
「日本人のこころのふるさと奈良」に世界各国からお越しいただけることをお待ちしております。

(荒井正吾さんのプロフィール)

せいねんかうび
生年月日 昭和20年1月18日
しゃつしんち
出身地 奈良県大和郡山市
りゃく
略歴 昭和43年3月 東京大学法学院卒業
昭和43年4月 運輸省入省
昭和47年6月 米国シラキュース大学
マックスウェル行政学院 卒業
同大学行政学修士取得
OECD日本政府代表部参事官
運輸省観光部長
運輸省鉄道局審議官
運輸省自動車交通局長
など歴任
かいじょうほあんちょうちょうかん
海上保安庁長官
さんぎいんぎいん
参議院議員
かいむたいじんせいむかん
外務大臣政務官
さんぎいんぶんきょうかがくいいんちょう
参議院文教科学委員会
れきにん
などを歴任
ならけんちじしゅうにん
奈良県知事就任